

Ti-NEWS

vol. 173

2023年1月
臨時発行号

2022年12月19日発行の臨時号に続き、臨時発行にてお知らせいたします。

アスファルトコンパウンド製品の残在庫状況について（第3報）

表題の件に関し、12月19日の第2報以降、昨年の出荷を大きく上回る量のアスファルトコンパウンドの注文が入ったため、本日時点でのアスタイトM・ハイコートMの残在庫が当初想定していた在庫水準を大きく下回ってしまいました。この残在庫量は昨年の1月度の日平均出荷量で換算しますと、おおよそ10営業日分であり、かなり逼迫した状況となっております。今後、昨年を上回るペースでの注文が入った場合には、より早い段階で欠品となる事態も予想されます。誠に申し訳ございませんが、今後の残在庫状況については、都度、弊社担当営業にお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

現在、逼迫する状況への対応と致しまして改質アスファルトコンパウンド「クリンタイトJ」「ハイタイトJ」の増産対応、代替品として韓国産のアスファルトコンパウンドの輸入も調整中でございます。輸入品の出荷可能時期などの詳細が判明次第、ご連絡申し上げます。

尚、以下の改質アスファルト系工法の材料も製造可能ですので、現場の状況により以下の工法への変更もご検討のほど、宜しくようお願い申し上げます。

＜アスファルト防水熱工法と同等以上の性能を有する工法として技術審査証明を取得している工法＞

- ①BANKS工法 ②レイヤオール工法 ③プライムアス工法 など

総合防水材料メーカーとしてご迷惑を最小限に留めるべく全力を尽くす所存でございます。このような事態になりましたこと心よりお詫び申し上げます。

※田島ルーフィングのWEBサイトにて、上記内容のお知らせ文書を公開しております。

WEBサイト文書リンク：https://tajima.jp/pdf/news/20230105/news_20230105104151.pdf

本件の詳細に関しましては、弊社営業担当者までお問い合わせください。

『Ti-NEWS』はTi-NET会員向けに発信している製品情報です。無断転載、複製、第三者への提供はかたくお断りします。